



製品・サービス / プレスリリース

酷暑に備え、長時間つけっぱなしでも省エネ<sup>※1</sup>な「エコロータリー コンプレッサー」搭載エアコンを拡充

# ルームエアコン エオリア Xシリーズを発売

当社初、100 V機種における冷房運転時の最小出力0.2 kWを実現し、消費電力量を削減<sup>※1</sup>

#空質・空調   #くらし   #ナノイー

品名	ルームエアコン（壁掛けセパレート式）
愛称／シリーズ名	Eolia（エオリア）／Xシリーズ

能力クラス	2.2～9.0 kW
メーカー希望小売価格	オープン価格
発売日	2026年1月下旬 <sup>(*)</sup>
月産台数	12,000台

パナソニック株式会社は、これまで200 V機種に搭載していた「エコロータリー コンプレッサー」を、100 V機種にも新たに搭載したルームエアコン「エオリア」Xシリーズを、2026年1月下旬<sup>(\*)</sup>より発売します。

気象庁によると今夏は記録的な高温となり、全国各地で統計開始以来最高の平均気温が観測されました。昨今、酷暑が長引く傾向にあることから、エアコンを長時間つけっぱなしで運転される方が増加しています。また、物価高と電気代高騰を受け、エアコン購入検討者の省エネへの関心が一層高まっています。「エオリア」Xシリーズでは25年モデルにおいて、200 V機種に13年ぶりの開発となる「エコロータリー コンプレッサー」を搭載し、冷房運転時の最小出力を約40%低減<sup>(※2)</sup>し最小出力0.3 kWを実現しました。これにより、設定温度到達後の室温安定時に運転オン・オフによるムダな電力を抑え、快適な室温・湿度をキープしながらも消費電力量を削減<sup>(※1)</sup>することができます。

今回、新たに制御技術の高度化や難易度の高い掘削技術を実現し、100 V機種にまで「エコロータリー コンプレッサー」の搭載を拡大し、当社のエアコンとして初めて最小出力0.2 kWを達成しました。これにより約6畳～26畳までのさまざまな広さの部屋に、より省エネ<sup>(※1)</sup>で快適なエアコンを選べるようになりました。またナノイーXによる空間臭や付着臭の「脱臭」に加え、新たに部屋に漂うニオイの「防臭」効果も確認しました。ニオイの原因菌の増殖を抑制<sup>(※3)</sup>することで、ニオイの発生を予防<sup>(※4)</sup>します。さらに「エオリア アプリ」では、エアコン操作アプリNo.1<sup>(※5)</sup>の評価を受けており、本年度から開始となるIoT機器の安全性や信頼性を客観的に評価・可視化するためのセキュリティラベリング制度（JC-STAR）において適合ラベル★1（レベル1）を取得<sup>(※6)</sup>しました。

エオリアは「10年使うものだから省エネ<sup>(※1)</sup>も 清潔も」をコンセプトに省エネ<sup>(※1)</sup>ながら室内の空気を清潔かつ快適に保ち、心地よい暮らしを提案していきます。

◆製品サイト：エオリア ハイグレードモデル Xシリーズ <https://panasonic.jp/aircon/Xseries.html>

## <特長>

**1. 長時間つけっぱなしでも省エネ<sup>(※1)</sup>な「エコロータリー コンプレッサー」の搭載を100 V機種まで拡充**  
**当社で初めて、冷房最小出力0.2 kWを実現し、快適さを損なわず消費電力量を削減<sup>(※1)</sup>**

<https://panasonic.jp/aircon/feature/energy-saving.html#compressor>

**2. ナノイーXによる「脱臭」に加え、部屋に漂うニオイの「防臭」効果を確認**  
**原因菌の増殖を抑制<sup>(※3)</sup>してニオイの発生を予防<sup>(※4)</sup>**

<https://panasonic.jp/aircon/feature/clean.html#deodorize>

### 3. IoTセキュリティラベリング制度（JC-STAR）の適合ラベル★1（レベル1） を取得（※6）

<https://panasonic.jp/aircon/app.html#jcstar>